

CTCT リモートラボ 接続確認マニュアル



CTC テクノロジー株式会社

目次

目次.....	2
Chapter1. 接続確認の手順について.....	3
Chapter2. 動作環境について.....	4
Chapter3. Windows セットアップ.....	5
Task1: Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストールについて.....	5
Task2: 接続確認.....	11
Chapter4. macOS セットアップ.....	14
Task1: Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストールについて.....	14
Task2: 接続確認.....	21
Task3: Parallels Client のインストール.....	24
Task4: Microsoft Remote Desktop のインストール.....	28
Chapter5. 研修当日の接続方法.....	33
Task1: VPN 接続確立.....	33
Chapter6. トラブル時の対応.....	35
Task1: キャッシュのクリア.....	35
Task2: IPv6 の無効化.....	38
Task3: よくあるご質問.....	40

Chapter1. 接続確認の手順について

リモートラボへの接続確認は以下の手順にて行います。

動作環境の確認

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストールについて

リモートラボ接続確認について

※正常に動作しない場合は、「Chapter6. トラブル時の対応について」をご参照ください。

※本マニュアルは、Windows 10、macOS Catalina 10.15 を用いて作成しています。

使用 OS により、一部表記が異なる場合があります。

Chapter2. 動作環境について

リモートラボの動作環境は、以下のスペックを推奨致します。

■ PC

➤ オペレーティングシステム (OS) :

Windows 10 x86 (32-bit)、x64 (64-bit)

Windows 8.1 x86 (32-bit)、x64 (64-bit)

■ Mac

➤ オペレーティングシステム (OS) :

macOS 10.14 (64-bit)

macOS 10.15 (64-bit)

macOS 11.2 以降 (64-bit)

■ ネットワーク

社内ネットワークより接続する場合、社内ネットワークセキュリティポリシーにより、接続拒否される場合があります。その際は、社内セキュリティ管理者にお問い合わせいただくか、社内ネットワーク以外のインターネット接続環境をご用意ください。

Chapter3. Windows セットアップ

Task1: Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストールについて

STEP-1 Internet Explorer などの Web ブラウザを起動し、以下の URL を入力します。

<https://122.220.28.45/ctct>

※httpではなくhttpsと入力します。

※このアドレスは、接続確認用のアドレスです。研修で使用するアドレスにつきましては、研修当日にインストラクターより別途ご案内致します。



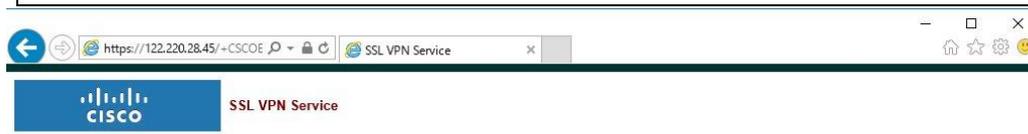
STEP-2 SSL-VPN ログイン画面が表示されます。

ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力して、「Login」をクリックします。

USERNAME : ctct

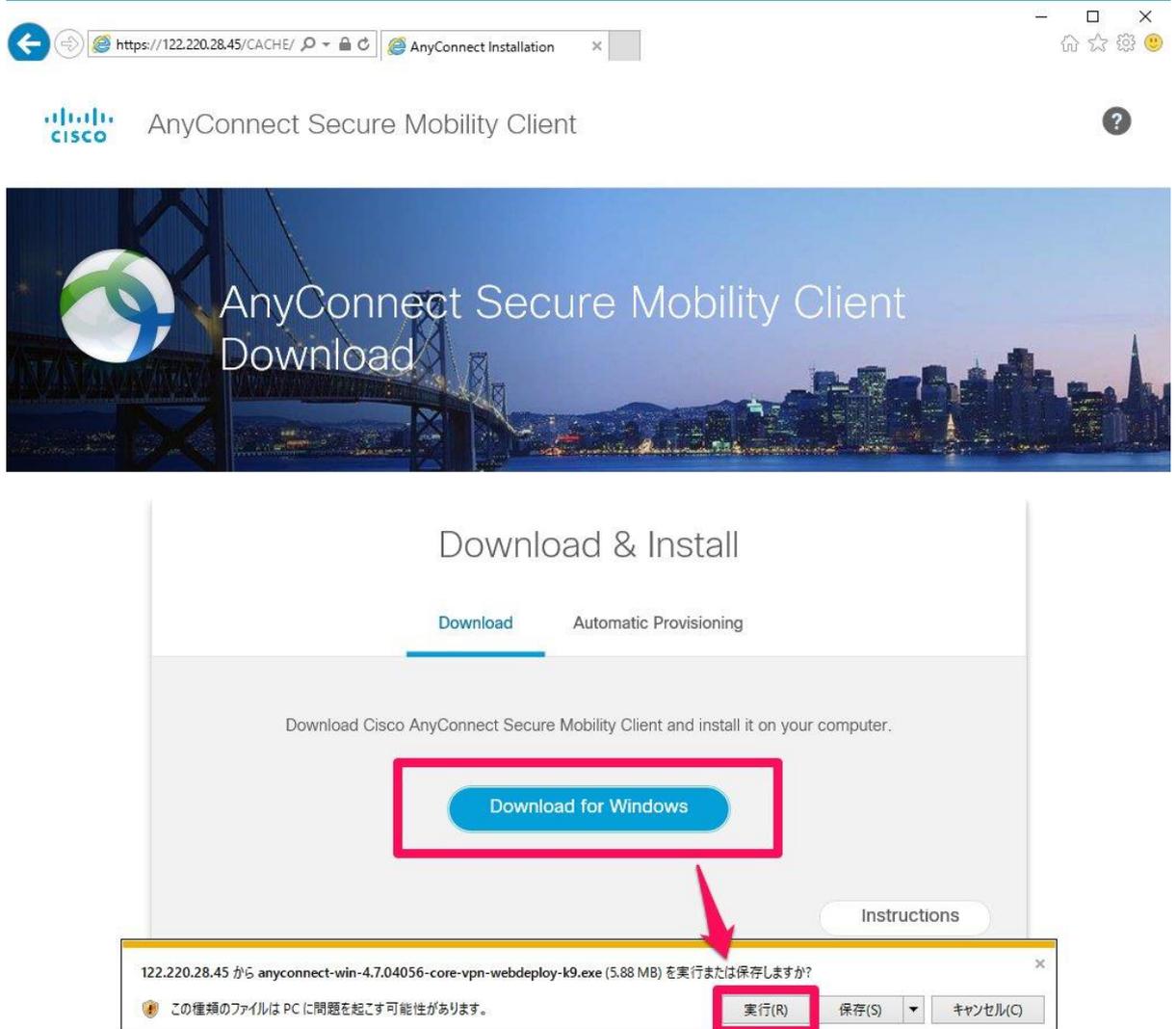
PASSWORD : Cisc0As@

このユーザー名とパスワードは、接続確認用のアカウントです。
研修で使用するログイン情報につきましては、研修当日にインストラクターより別途ご案内致します。



(注) 正しいパスワードを入力しても、「**Login failed.**」と表示される場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。13 ページの「5-1. キャッシュのクリア」に従い、キャッシュのクリアを実行してください。その後、再度①の手順からやり直してください。

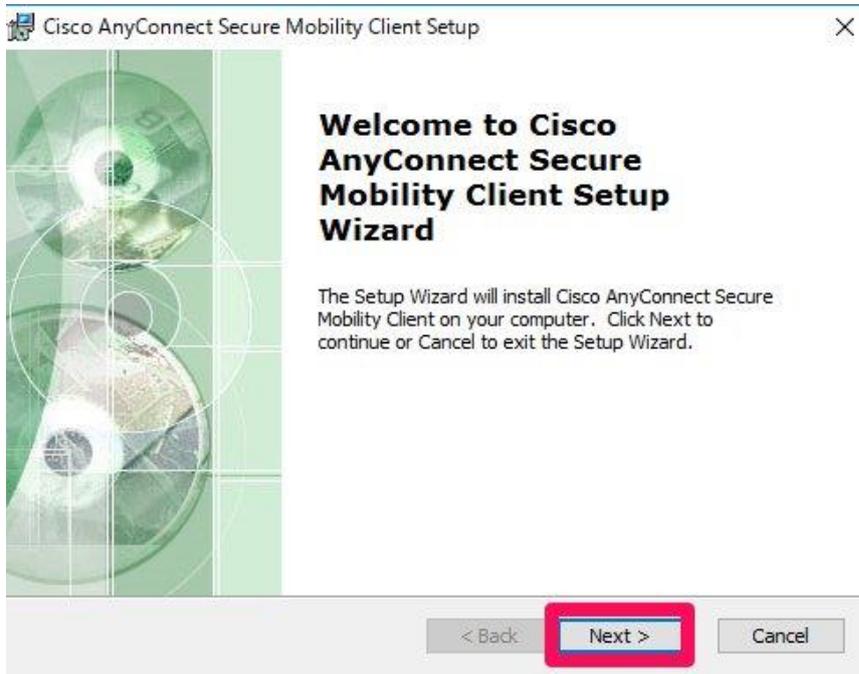


STEP-3 正しくログインできると、以下の画面が表示されます。

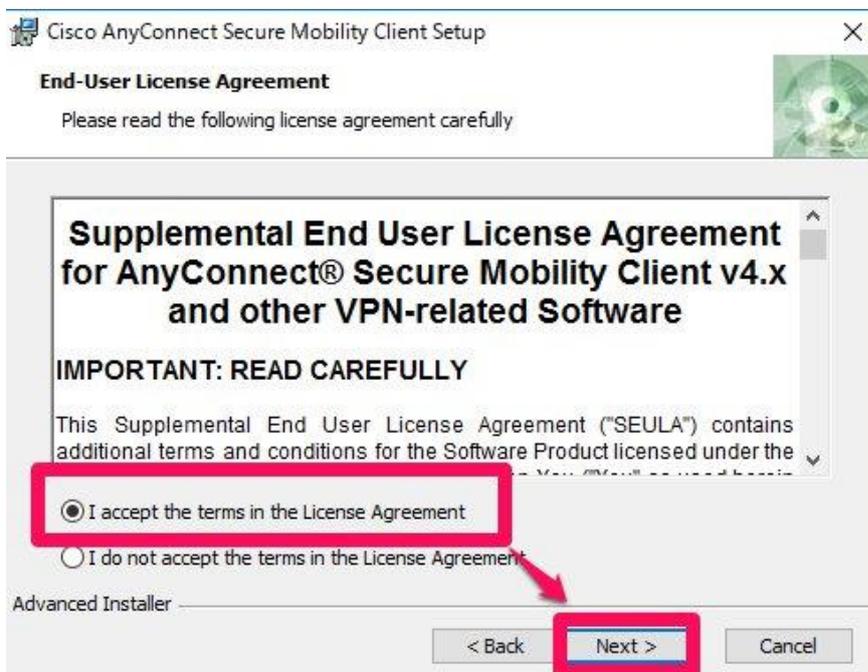
「**Download for Windows**」をクリックして、ダウンロードが完了するまで少々お待ちください。

その後、AnyConnect Secure Mobility Client のインストールファイルを実行または保存するか聞かれるので、「**実行**」をクリックします。

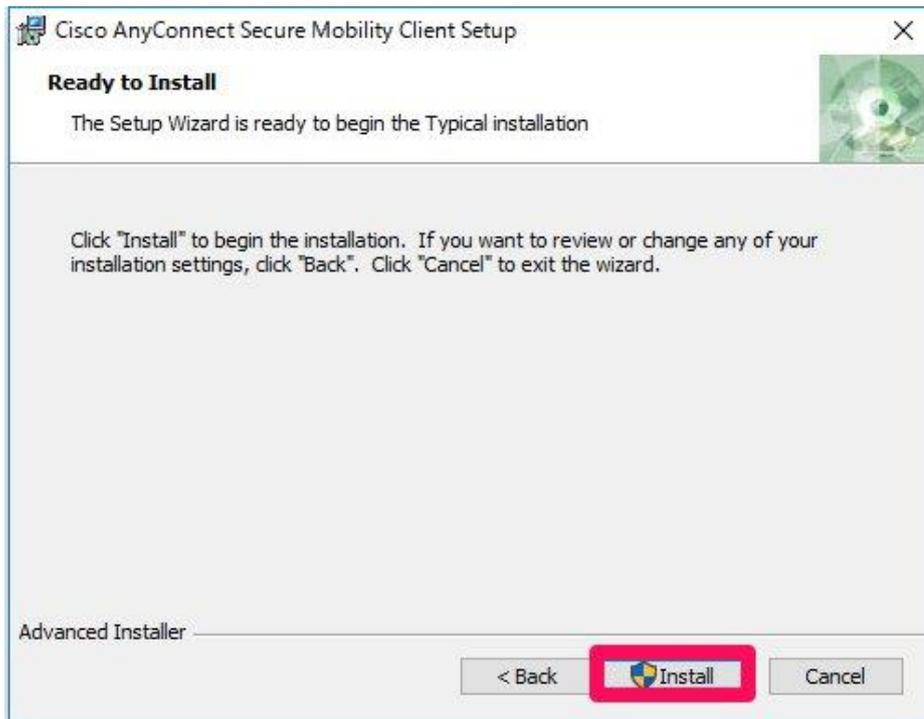
STEP-4 AnyConnect Secure Mobility Client のセットアップが開始します。以下の画面において、「Next」をクリックします。



STEP-5 以下の画面において、上側の「I accept the terms in the License Agreement」のラジオボタンを選択して、「Next」をクリックします。



STEP-6 インストールを開始するために、以下の画面において、「Install」をクリックします。



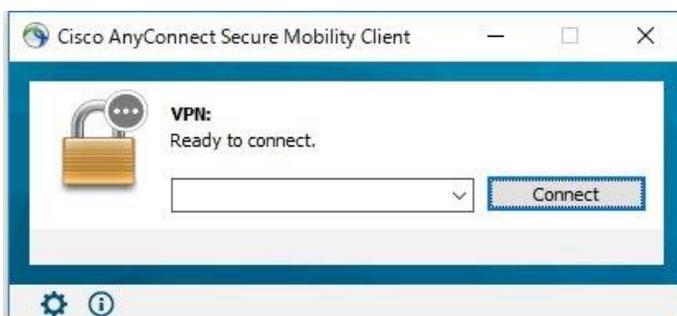
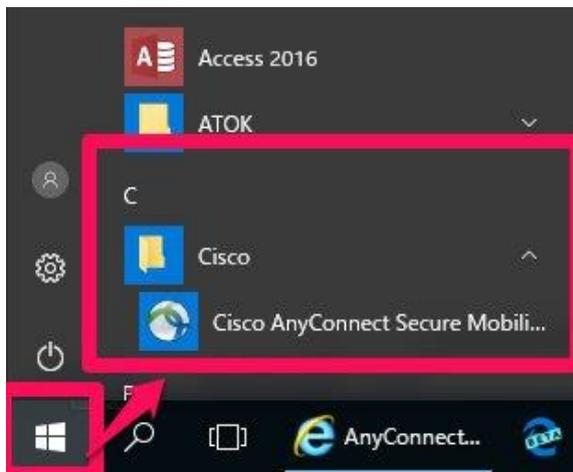
STEP-7 ユーザーアカウント制御の以下の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。



STEP-8 インストールが完了するまでしばらく待ちます。インストールが完了すると以下の画面が表示されるので、「**Finish**」をクリックします。



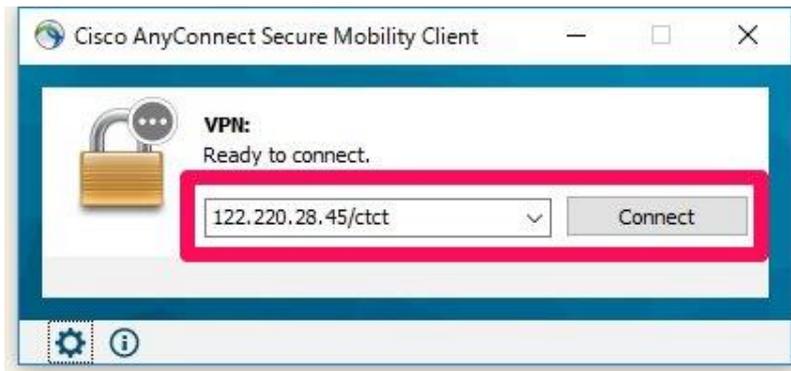
STEP-9 AnyConnect Secure Mobility Client が正しくインストールされたことを確認します。Windows のスタートメニューを開いて、「Cisco」 > 「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」とクリックします。



Task2: 接続確認

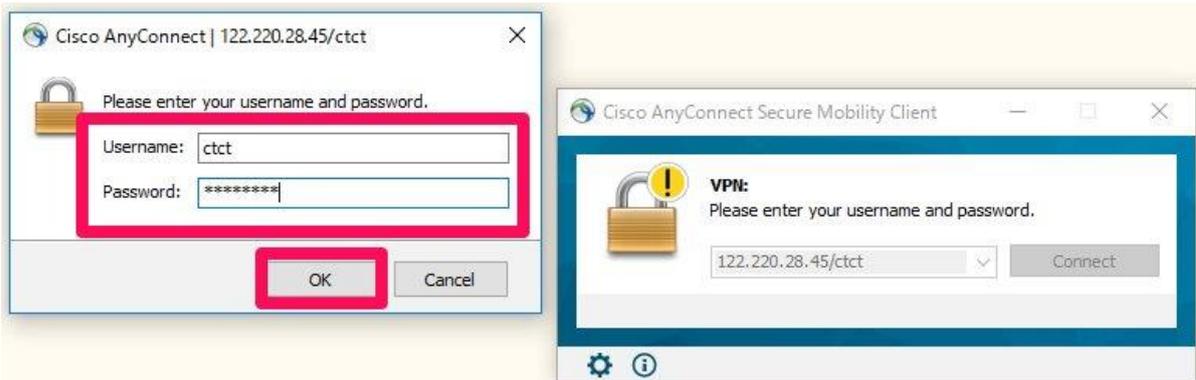
STEP-1 SSL-VPN を確立して、リモートラボ機材へアクセスの確認を行います。

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、「122.220.28.45/ctct」と入力して、「Connect」をクリックします。

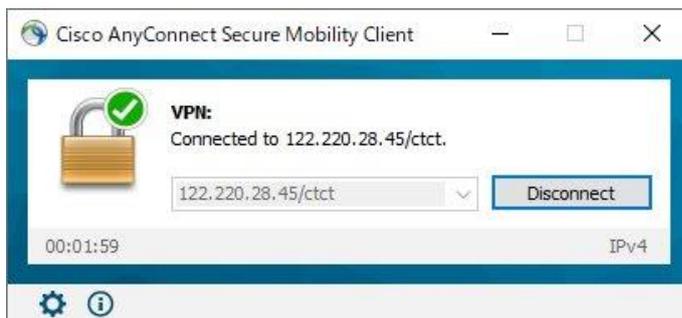


STEP-2 AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力して、「OK」をクリックします。

Username: ctct
Password: Cisc0As@



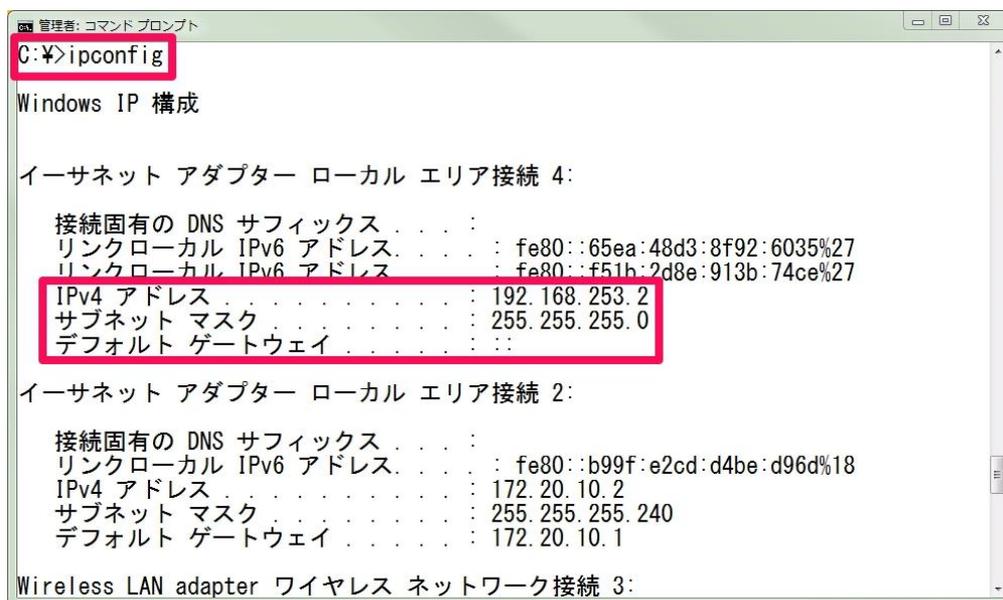
STEP-3 SSL-VPN が確立されると、AnyConnect Secure Mobility Client の画面が以下のとおりになります。



STEP-4 コマンドプロンプトを起動します。Windows 10 であれば、「スタートメニュー > Windows システム ツール > コマンド プロンプト」の手順で起動できます。

STEP-5 コマンド プロンプトの画面で、「ipconfig」コマンドを実行します。
「192.168.253.x」の IP アドレスが取得できていることを確認します。

```
> ipconfig
```



※「イーサネット アダプター ○○」の名前は、OS・設定により異なります。

- STEP-6** コマンドプロンプトの画面で、「ping 192.168.142.128」コマンドを実行します。
「192.168.142.128 からの応答」が表示されることを確認します。

```
> ping 192.168.142.128
```



```
管理者: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

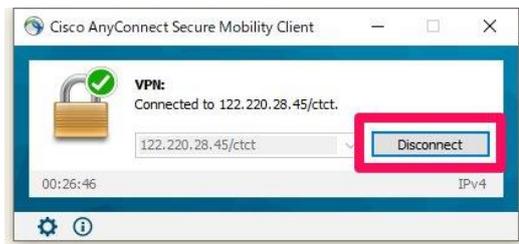
C:\>ping 192.168.142.128

192.168.142.128 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
192.168.142.128 からの応答: バイト数 =32 時間 =303ms TTL=254
192.168.142.128 からの応答: バイト数 =32 時間 =489ms TTL=254
192.168.142.128 からの応答: バイト数 =32 時間 =73ms TTL=254
192.168.142.128 からの応答: バイト数 =32 時間 =153ms TTL=254

192.168.142.128 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、
ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒):
    最小 = 73ms、最大 = 489ms、平均 = 254ms

C:\>
```

- STEP-7** AnyConnect Secure Mobility Client の「**Disconnect**」をクリックし、SSL-VPN 接続を切断します。



Chapter4. macOS セットアップ

Task1: Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のインストールについて

STEP-1 Web ブラウザを起動し、以下の URL を入力します。

<https://122.220.28.45/ctct>

※http ではなく https と入力します。

※このアドレスは、接続確認用のアドレスです。研修で使用するアドレスにつきましては、研修当日にインストラクターより別途ご案内致します。



STEP-2 SSL-VPN ログイン画面が表示されます。

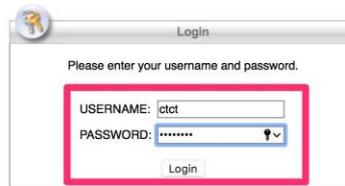
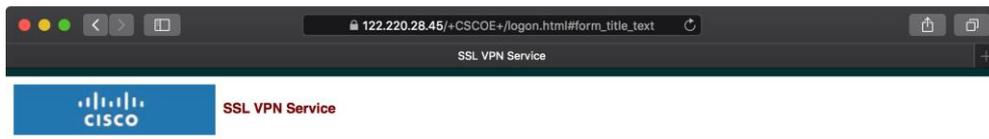
ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力して、「Login」をクリックします。

USERNAME : ctct

PASSWORD : Cisc0As@

※上記ユーザー名とパスワードは、接続確認用のアカウントです。

※研修で使用するログイン情報につきましては、研修当日にインストラクターより別途ご案内致します。



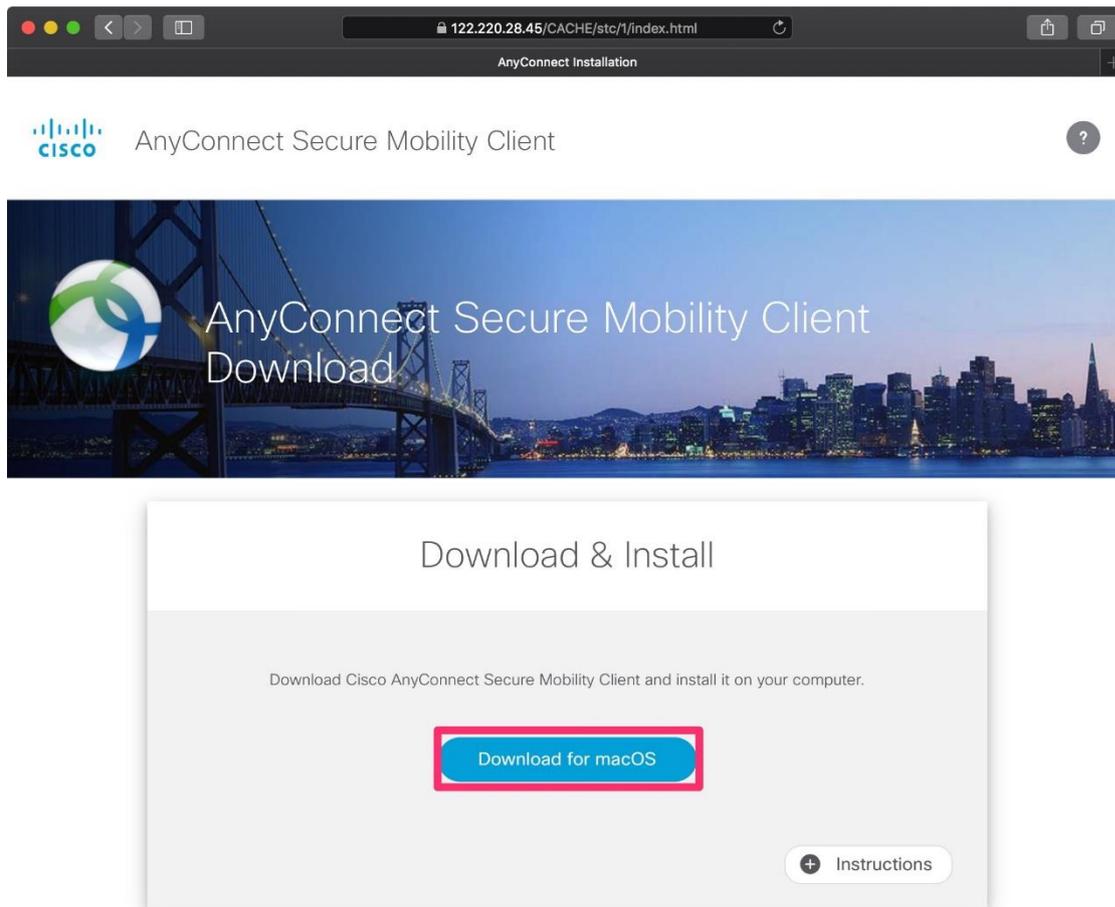
下図のように、正しいパスワードを入力しても、「Login failed.」と表示される場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。

「よくあるトラブル対応」の「1.キャッシュのクリア」に従い、キャッシュのクリアを実行してください。

その後、再度 STEP1 の手順からやり直してください。



STEP-3 正しくログインできると、以下の画面が表示されます。



「Download for macOS」をクリックします。



新しいウィンドウで、ダウンロードの許可を確認された場合、「許可」をクリックします。

STEP-4 ダウンロードされた DMG ファイル「anyconnect-macos-(中略).dmg」を確認します。

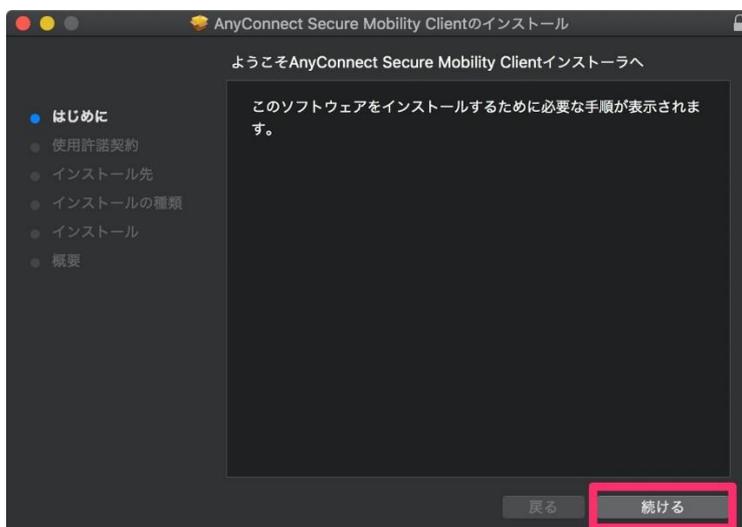
ファイル名のバージョンは環境により異なる場合があります。確認できたら、ダブルクリックでファイルを開きます。



DMG ファイルを開くと、Finder の新しいウィンドウが開きます。pkg ファイルをダブルクリックして実行します。



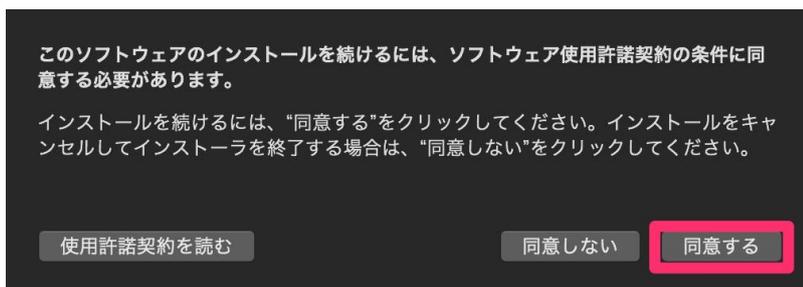
STEP-5 AnyConnect Secure Mobility Client のインストールが開始します。以下の画面において、「続ける」をクリックします。



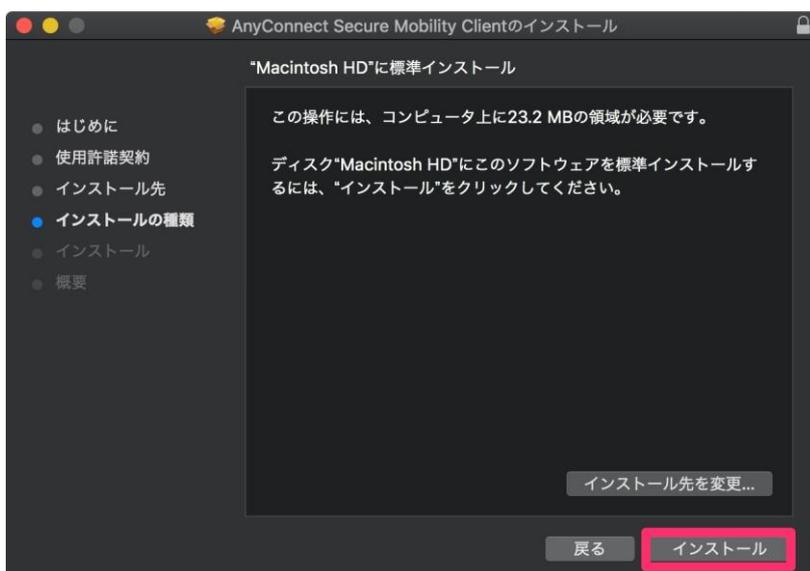
STEP-6 以下の画面において、使用許諾契約が表示されるので、「続ける」をクリックします。



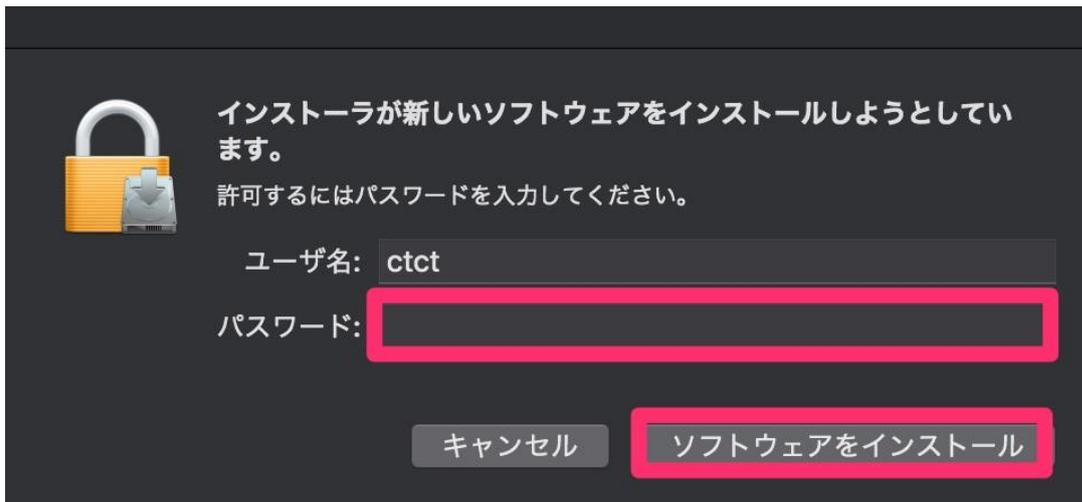
続けて、ポップアップしたウィンドウの「同意する」をクリックします。



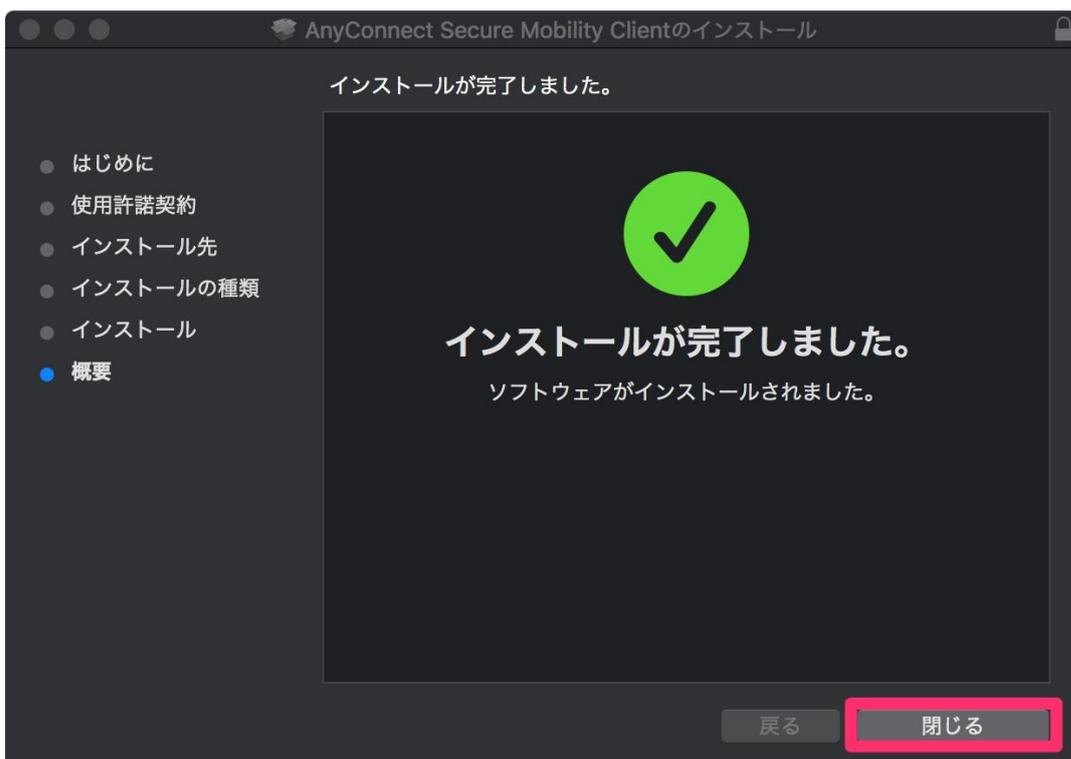
STEP-7 インストールを開始するために、以下の画面において、「インストール」をクリックします。



STEP-8 インストール許可の以下の画面が表示された場合は、ご自身の mac に設定しているパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



STEP-9 インストールが完了するまでしばらく待ちます。
インストールが完了すると以下の画面が表示されるので、「閉じる」をクリックします。

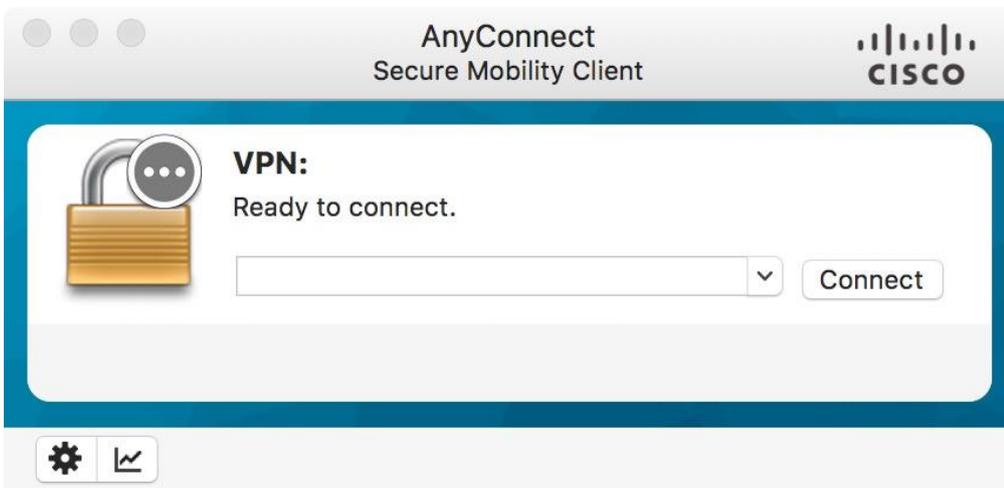


STEP-10 AnyConnect Secure Mobility Client が正しくインストールされたことを確認します。

Finder を開いて、「アプリケーション」 > 「Cisco」 > 「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」を確認して、ダブルクリックします。



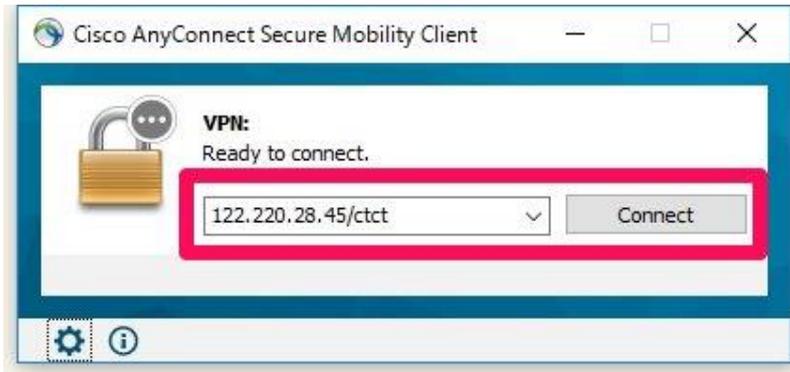
Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント (Cisco AnyConnect Secure Mobility Client) が起動します。



Task2: 接続確認

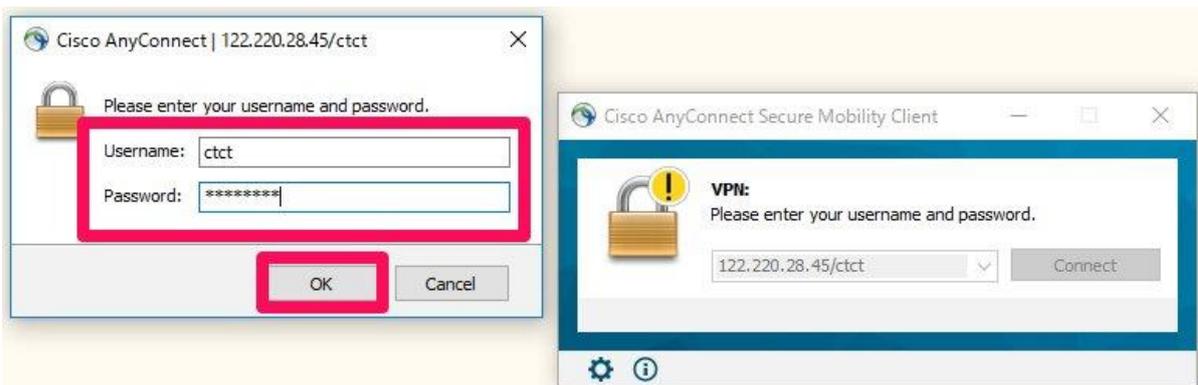
STEP-1 SSL-VPN を確立して、リモートラボ機材へアクセスの確認を行います。

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、「122.220.28.45/ctct」と入力して、「**Connect**」をクリックします。

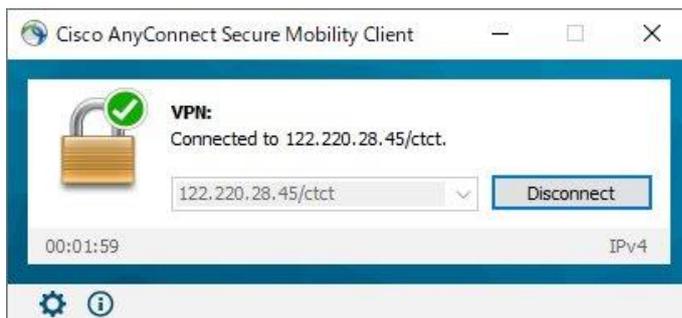


STEP-2 AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力して、「**OK**」をクリックします。

Username: ctct
Password: Cisc0As@



STEP-3 SSL-VPN が確立されると、AnyConnect Secure Mobility Client の画面が以下のとおりになります。



STEP-4 ターミナルを起動します。

「アプリケーション」 > 「ユーティリティ」 > 「ターミナル」をダブルクリックします。

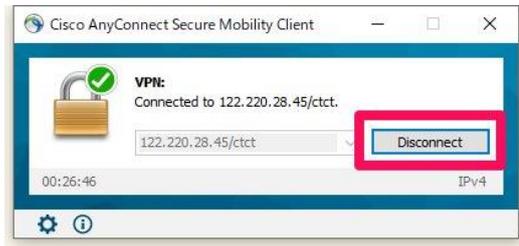
STEP-5 ターミナルの画面で、「ping 192.168.142.128」コマンドを実行します。

「from 192.168.142.128」が表示されることを確認します。

```
Macintosh HD — zsh — 80x24
CTCT ~ % ping 192.168.142.128
PING 192.168.142.128 (192.168.142.128): 56 data bytes
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=0 ttl=254 time=12.557 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=1 ttl=254 time=12.107 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=2 ttl=254 time=10.505 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=3 ttl=254 time=12.029 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=4 ttl=254 time=12.014 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=5 ttl=254 time=17.099 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=6 ttl=254 time=15.148 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=7 ttl=254 time=12.065 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=8 ttl=254 time=12.236 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=9 ttl=254 time=12.013 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=10 ttl=254 time=11.594 ms
64 bytes from 192.168.142.128: icmp_seq=11 ttl=254 time=12.166 ms
^C
--- 192.168.142.128 ping statistics ---
12 packets transmitted, 12 packets received, 0.0% packet loss
round-trip min/avg/max/stddev = 10.505/12.628/17.099/1.683 ms
CTCT ~ %
```

応答が確認できたら、「control + c」でキャンセルします。

STEP-6 AnyConnect Secure Mobility Client の「**Disconnect**」をクリックし、SSL-VPN 接続を切断します。

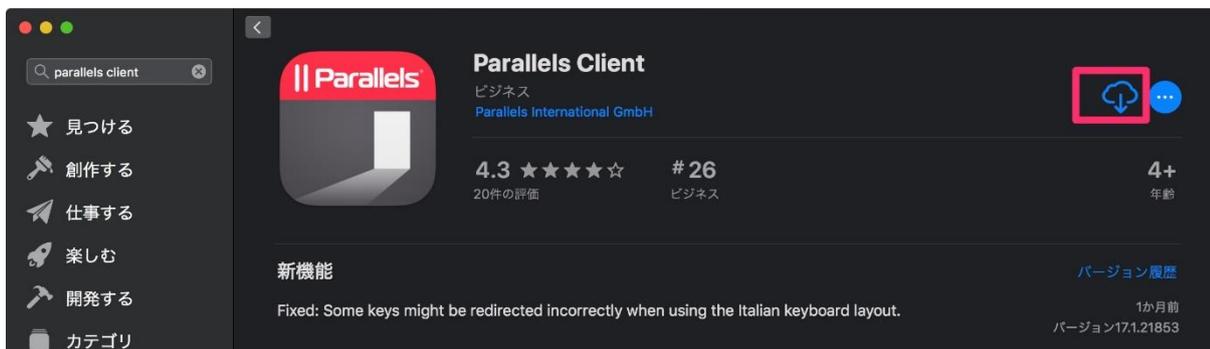


Task3: Parallels Client のインストール

macOS において、リモートデスクトップ接続を使用して、演習環境へログインする方法の紹介です。本項の「Parallels Client」でうまくいかない場合は、次項で紹介している「Microsoft Remote Desktop」をお試してください。

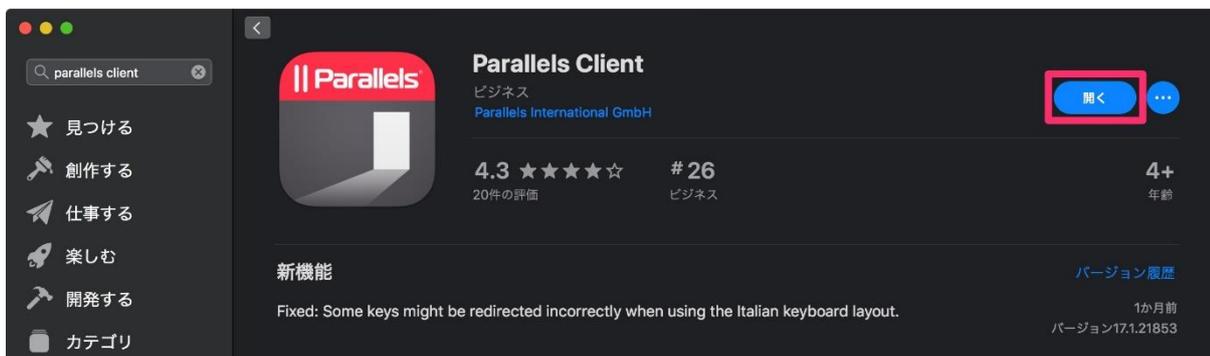
STEP-1 Mac App Store から、Microsoft リモートデスクトップクライアントをダウンロードします。「App Store」で「Parallels Client」で検索、または下記 URL を入力してください。

<https://apps.apple.com/jp/app/id600925318>

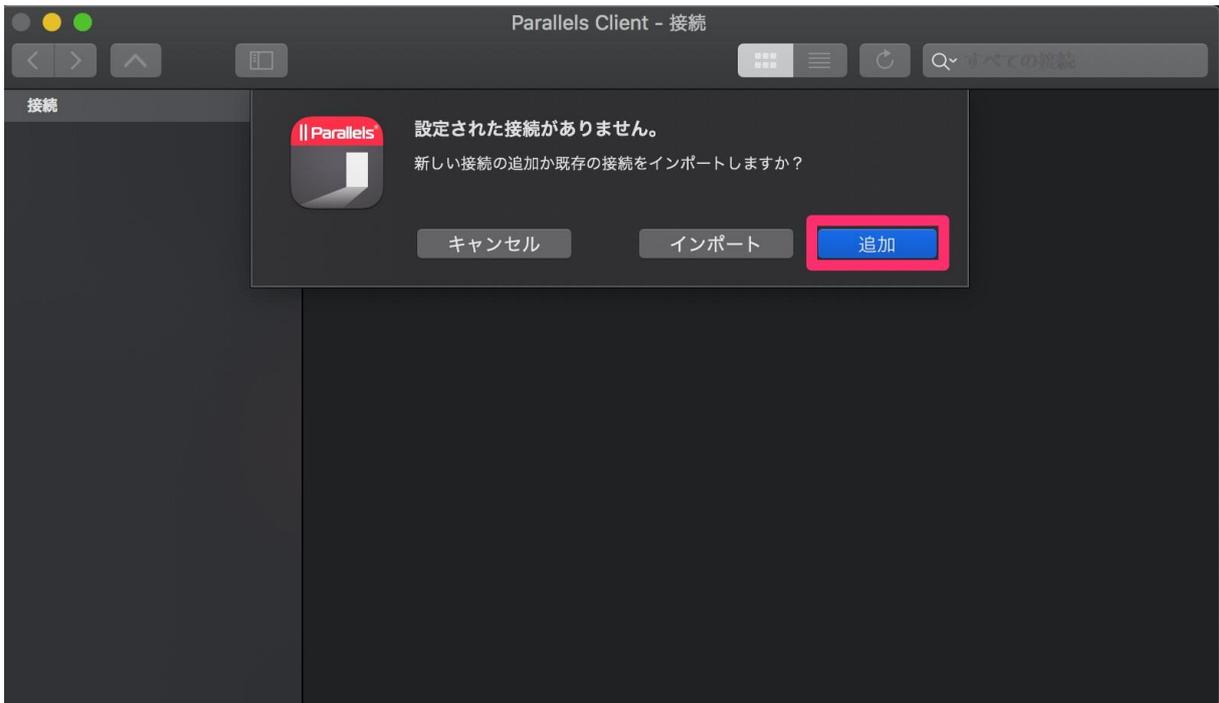


はじめて、インストールする場合は、ダウンロードボタンが「入手」と表示されます。

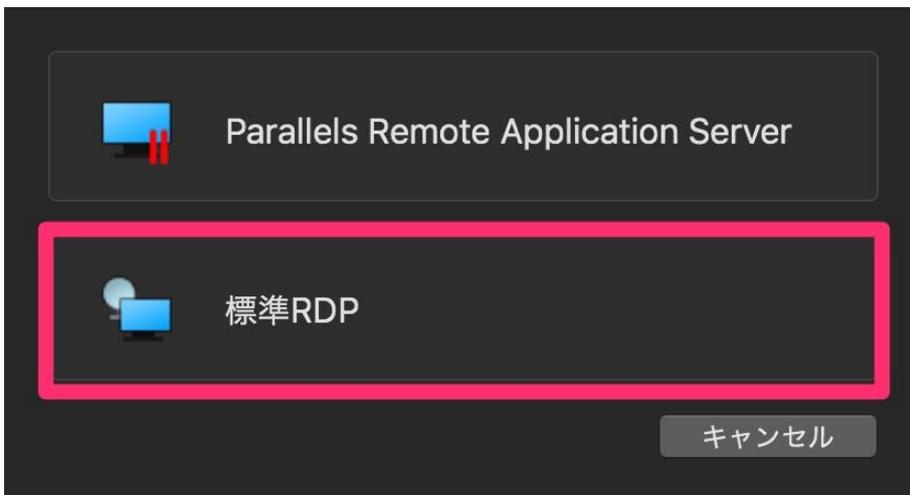
STEP-2 ダウンロードが完了するまで、しばらく待ちます。ダウンロードが完了すると、ボタンが「開く」に変わるので、「開く」をクリックします。



STEP-3 Parallels Client 起動すると、以下の画面が表示されます。「追加」をクリックします。



STEP-4 以下の画面において、「標準 RDP」をクリックします。

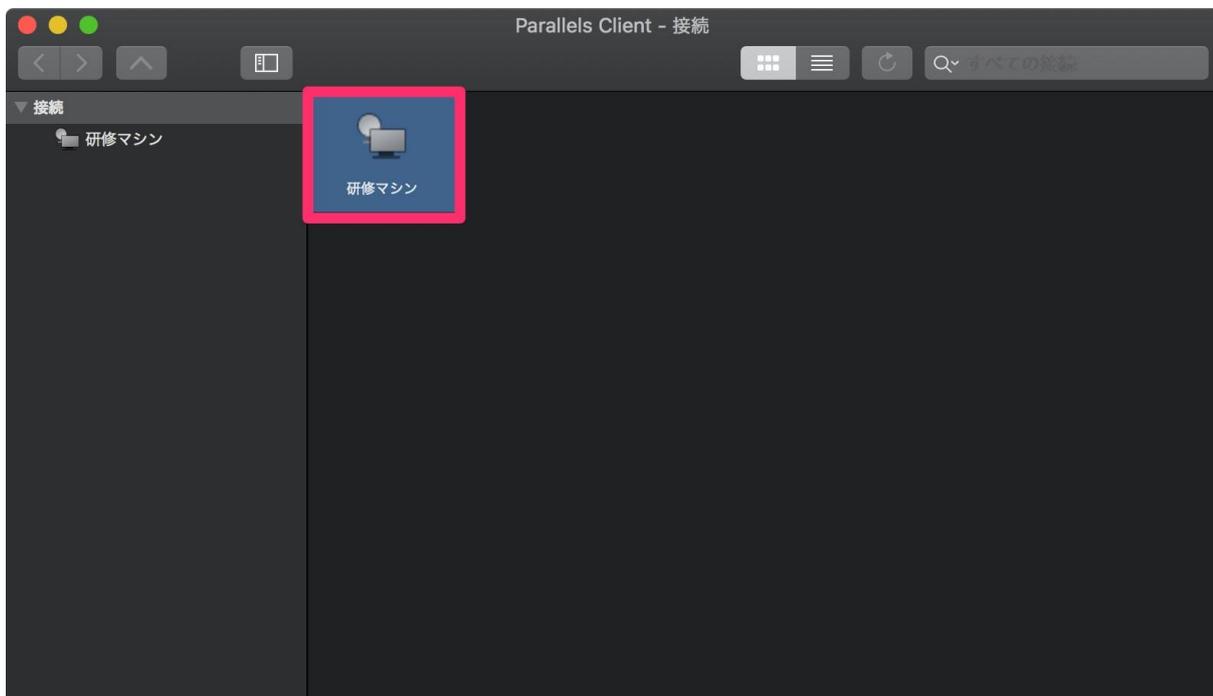


STEP-5 「サーバー」の入力欄に、インストラクターより案内された IP アドレスを入力します。



フレンドリ名の入力欄は任意ですが、「研修マシン」など分かりやすい名前を設定できます。

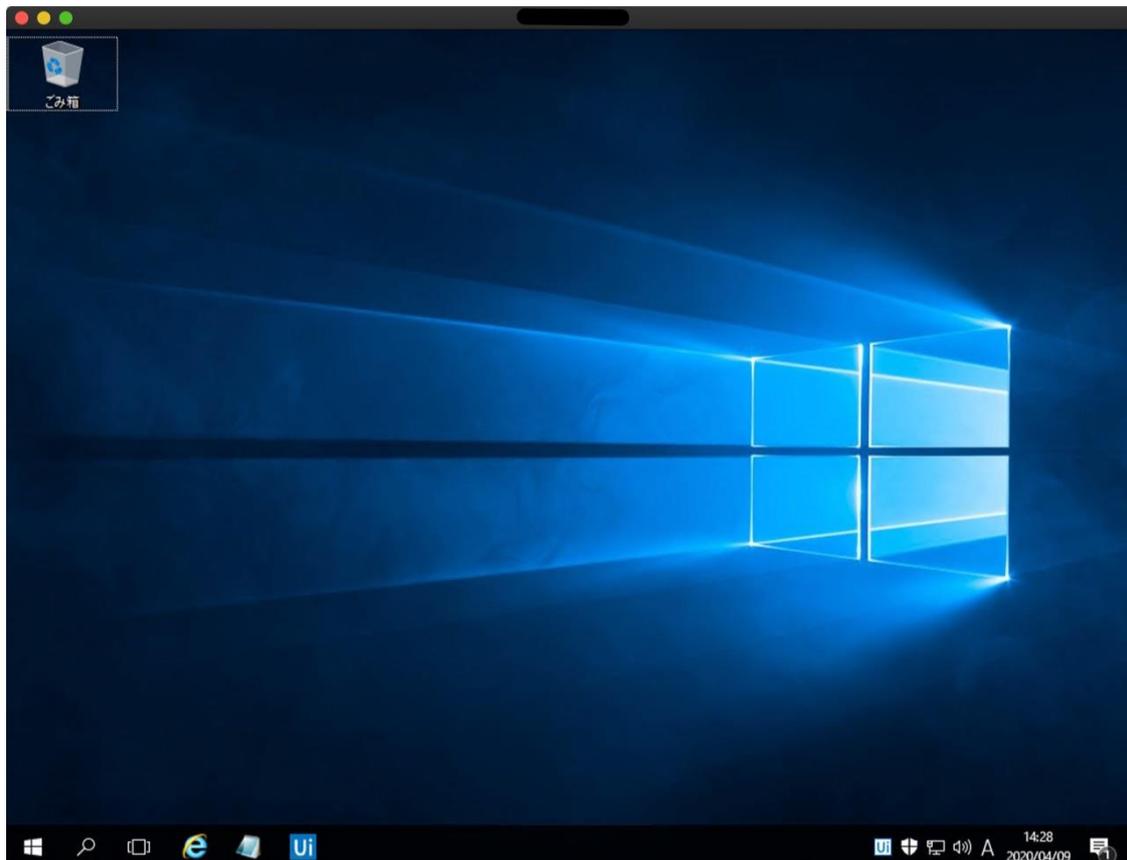
STEP-6 以下の画面において、追加したマシンのアイコンをクリックします。
下図は、フレンドリ名に「研修マシン」と指定した例です。



- STEP-7** インストラクターより案内されたユーザー情報を入力します。
「ユーザー名」と「パスワード」を入力して、「接続」をクリックしてください。



- STEP-8** 演習環境へリモートデスクトップ接続できます。以降の操作は、インストラクターの指示に従ってください。



Task4: Microsoft Remote Desktop のインストール

macOS において、「Microsoft Remote Desktop」を用いたリモートデスクトップ接続を使用して、演習環境へログインする方法の紹介です。前項の「Parallels Client」でうまくいかない場合は、本項で紹介している「Microsoft Remote Desktop」をお試しください。

STEP-1 Mac App Store から、Microsoft リモートデスクトップクライアントをダウンロードします。「App Store」で「remote desktop」で検索、または下記 URL を入力してください。

<https://apps.apple.com/app/id1295203466>

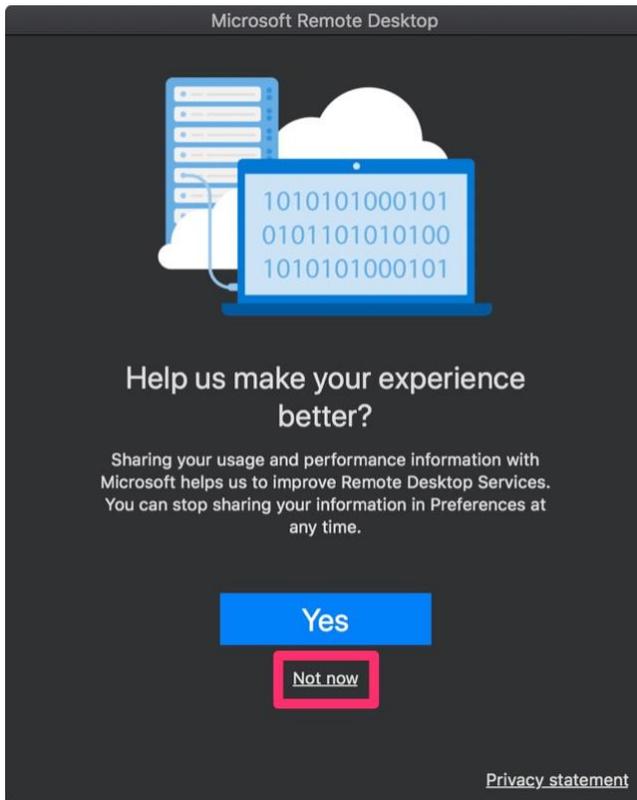


はじめて、インストールする場合は、ダウンロードボタンが「入手」と表示されます。

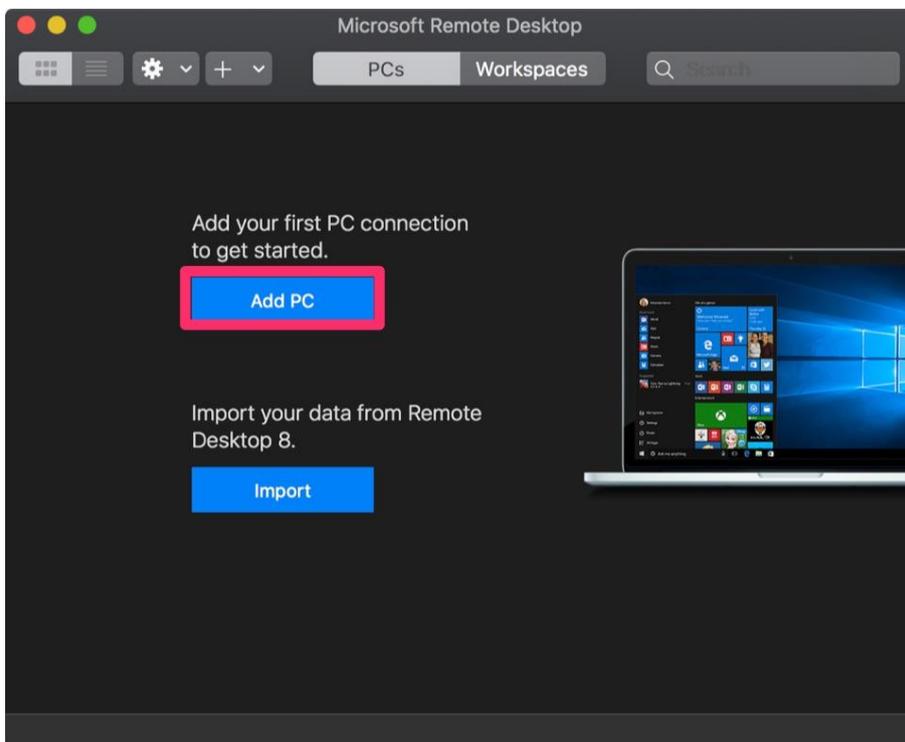
STEP-2 ダウンロードが完了するまで、しばらく待ちます。ダウンロードが完了すると、ボタンが「開く」に変わるので、「開く」をクリックします。



STEP-3 アプリ品質の改善協力の画面が表示されます。任意になりますので、今回は「Not now」の選択でも構いません。

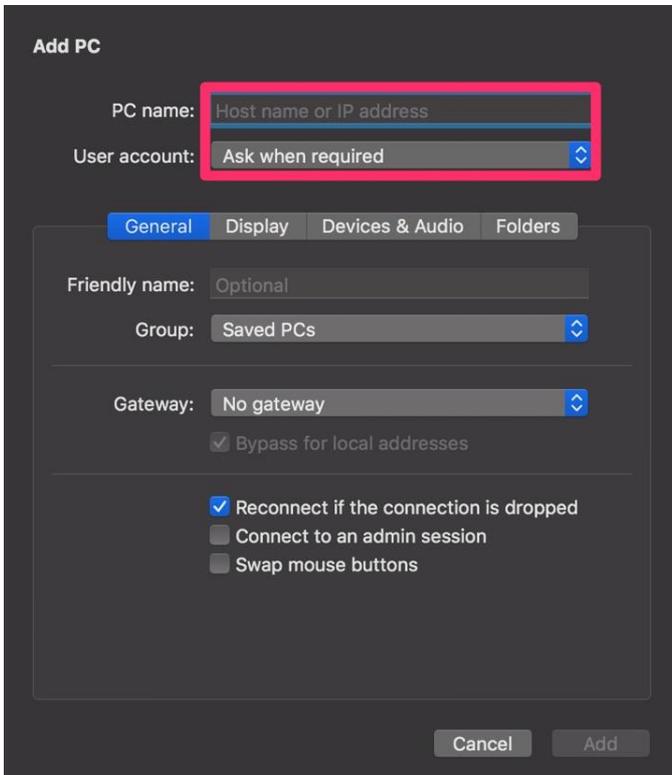


STEP-4 Microsoft リモートデスクトップクライアントが起動します。「Add PC」をクリックします。



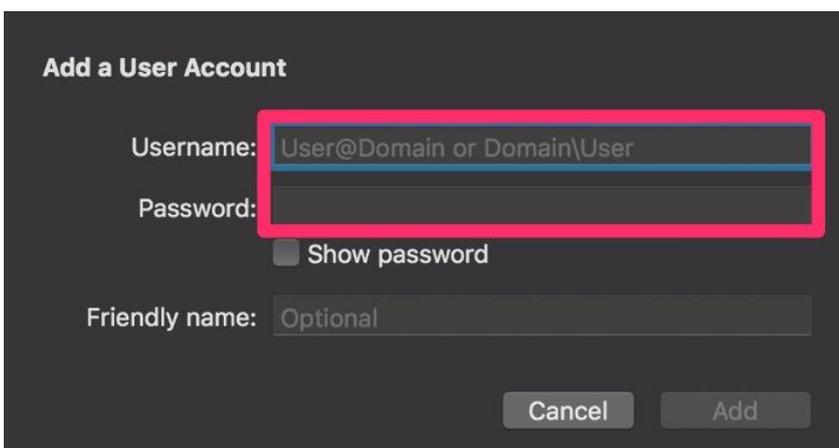
STEP-5 「PC name」の入力欄に、インストラクターより案内された IP アドレスを入力します。

続けて、「User account」のプルダウンメニューから「Add User Account」を選ぶと画面が切り替わります。

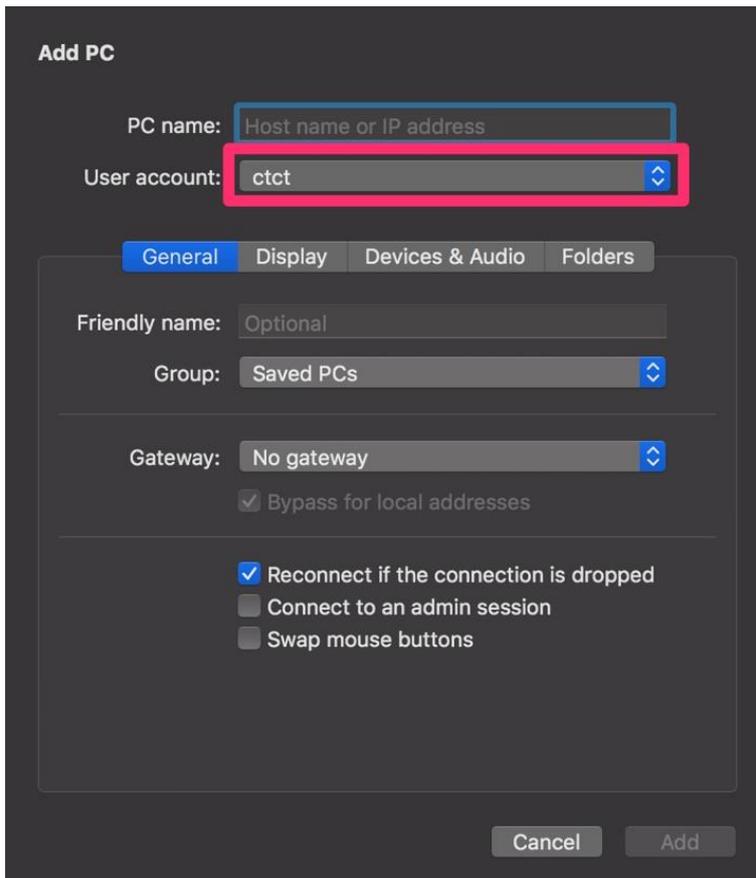


STEP-6 インストラクターより案内されたユーザー情報を入力します。

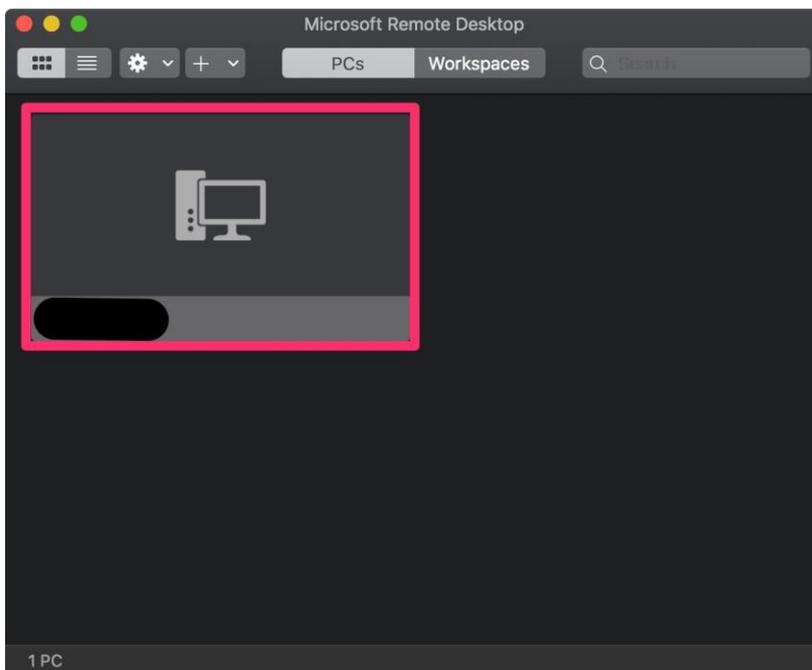
「Username (ユーザー名)」と「Password (パスワード)」を入力して、「Add」をクリックしてください。



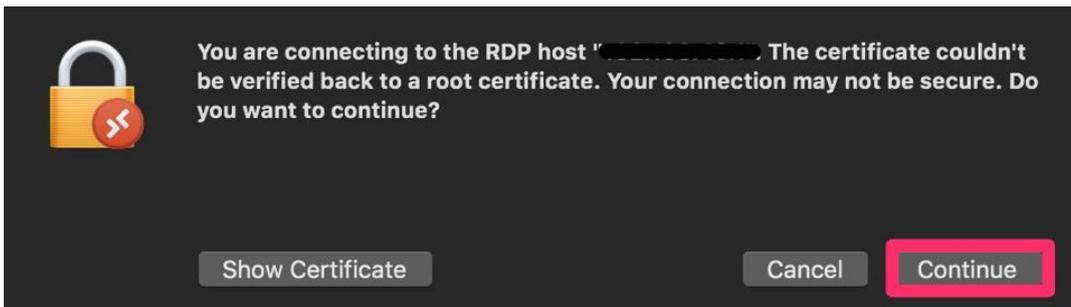
STEP-7 STEP5 の画面に戻りますので、「User account」のプルダウンメニューから、STEP6 で入力したユーザーを選択して「Add」をクリックします。



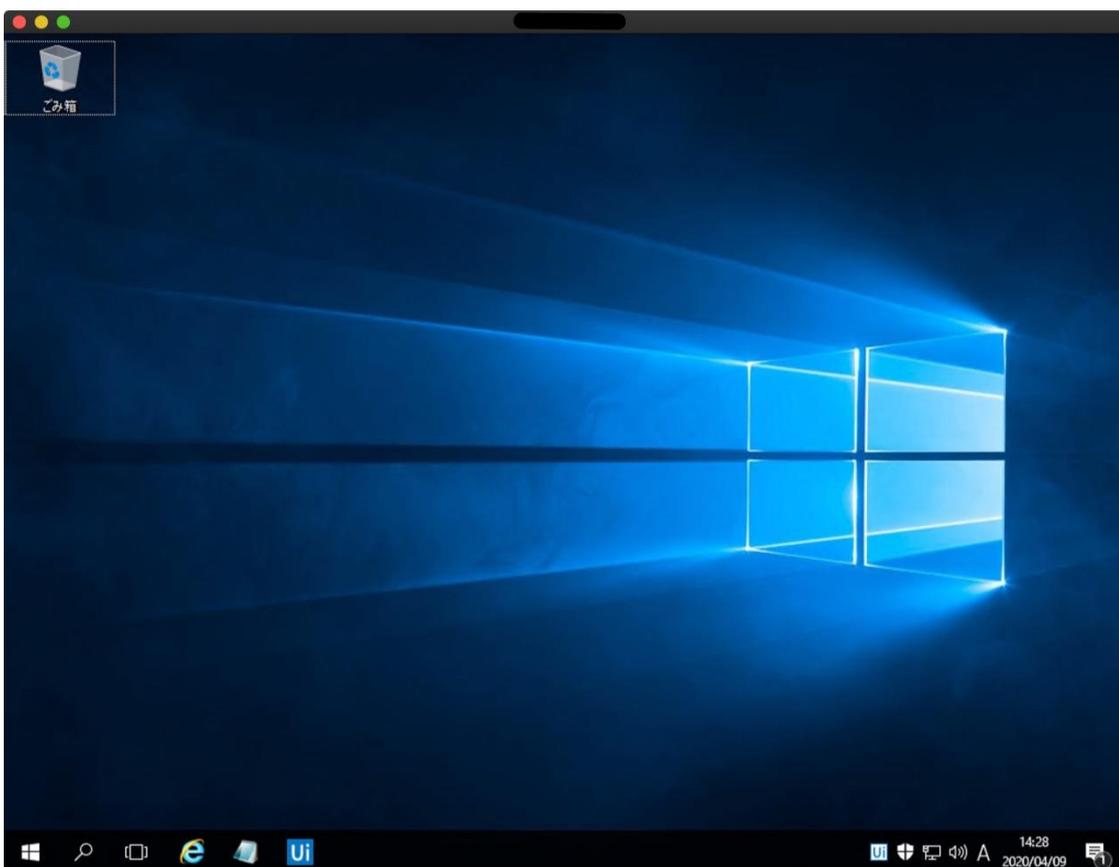
STEP-8 追加したコンピューターが表示されるので、ダブルクリックします。



STEP-9 証明書のエラーが表示されますが、続けて「Continue」をクリックします。



STEP-10 演習環境へリモートデスクトップ接続できます。以降の操作は、インストラクターの指示に従ってください。



Chapter5. 研修当日の接続方法

Task1: VPN 接続確立

STEP-1 Cisco AnyConnect Secure Mobility Client を起動します。

Windows の場合

スタートメニューを開いて、「Cisco」 > 「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」とクリックします。

macOS の場合

Finder を開いて、「アプリケーション」 > 「Cisco」 > 「Cisco AnyConnect Secure Mobility Client」をダブルクリックします。

STEP-2 Cisco AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、インストラクターより案内されたアドレスを入力して、「**Connect**」をクリックします。

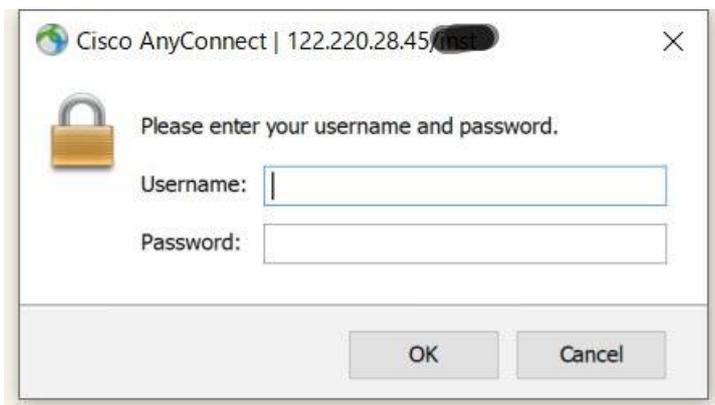


研修使用アドレスは、当日に研修内においてインストラクターよりご案内します。

注意

「122.220.28.45/ctct」は接続確認用のアドレスであり、研修当日は使用しません。

STEP-3 AnyConnect Secure Mobility Client の以下の画面において、ユーザー名とパスワードを下記のとおり入力して、「OK」をクリックします。



研修使用アカウントは、当日に研修内においてインストラクターよりご案内します。

注意

Username「ctct」、Password「Cisc0As@」は接続確認用のアカウントであり、研修当日は使用しません。

STEP-4 以降の接続方法は、受講コースにより異なりますので、研修内でインストラクターよりご案内します。

Chapter6. トラブル時の対応

Task1: キャッシュのクリア

正しいパスワードを入力しても、「Login failed.」と表示される場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてください。

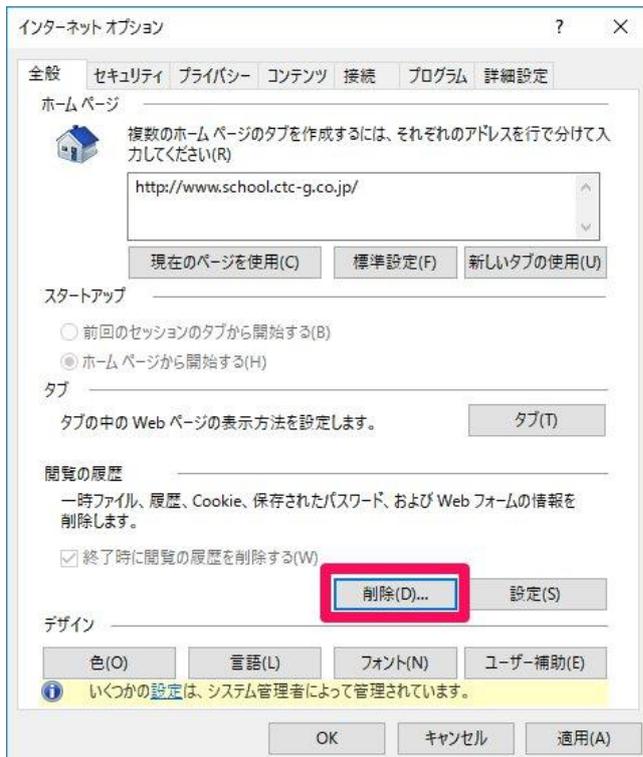


※Internet Explorer の場合

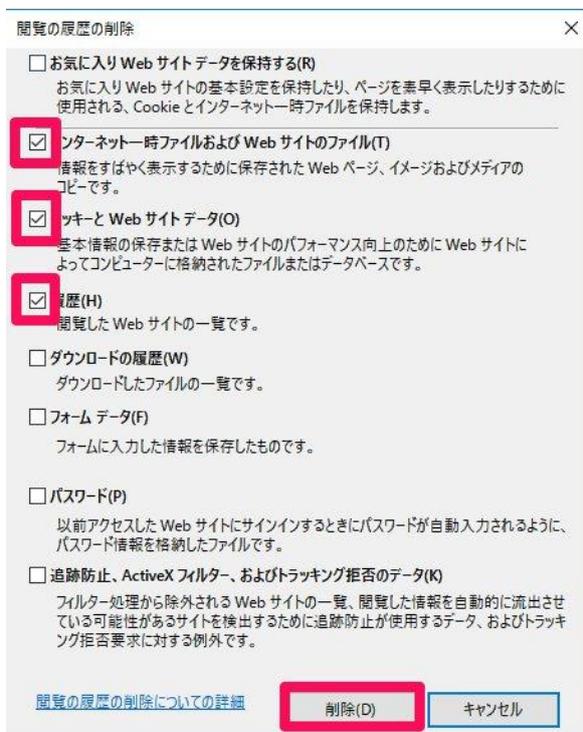
STEP-1 「インターネットオプション」をクリックします。



STEP-2 「インターネット オプション」の「閲覧の履歴」内にある「削除」をクリックします。



STEP-3 閲覧の履歴の削除において、「インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル」、「クッキーと Web サイトデータ」、「履歴」の 3ヶ所にチェックをいれて、「削除」をクリックします。



STEP-4 インターネットオプションのウィンドウにおいて、「**OK**」をクリックしてウィンドウを閉じます。

STEP-5 Internet Explorer を再起動するため、Internet Explorer のウィンドウをすべて閉じた後に、再度起動します。

STEP-6 もう一度、SSL-VPN の接続確立を試みて下さい。

Task2: IPv6 の無効化

一部の環境において、SSL-VPN 接続確立時に Web アクセスをはじめとしたインターネットの使用に問題が発生する可能性があります。

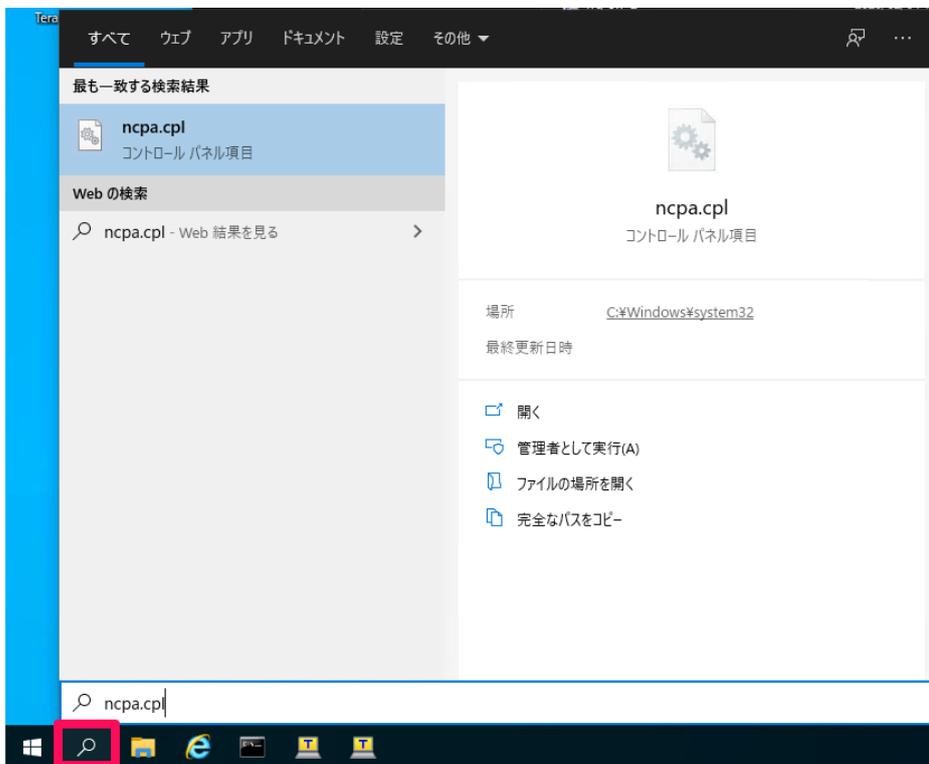
その際は、一時的に IPv6 接続を無効にします。

STEP-1 以下の2つの手順のいずれかを実施して、ネットワーク接続を開きます。

A. コントロールパネルを開き、次の手順でクリックします。

「ネットワークとインターネット」 > 「ネットワークと共有センター」 > 左ペインの「アダプターの設定の変更」をクリックします

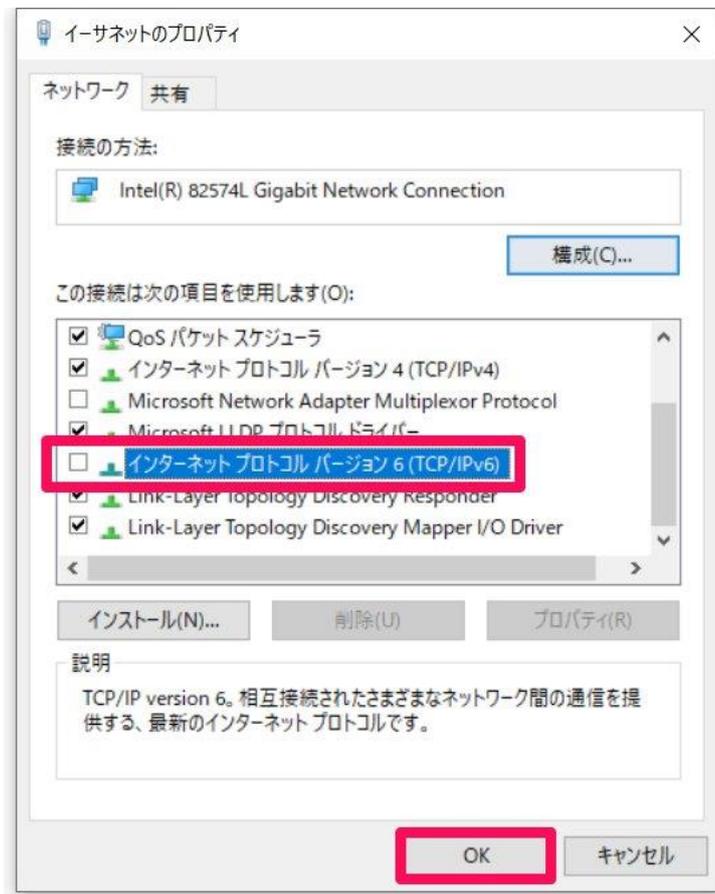
B. Windows の検索ボックスに「ncpa.cpl」と入力して Enter キーを押下します。



STEP-2 ネットワーク接続を開いたら、インターネット接続に使用しているインターフェイスを右クリックしてプロパティを開きます。（イーサネットや Wi-Fi といった名称であることが多いです）



STEP-3 プロパティが開いたら、以下の通り、「インターネット プロトコル バージョン 6(TCP/IPv6)」の項目のチェックを外して、OK ボタンをクリックします。



Task3: よくあるご質問

事前接続時、研修受講時によくあるご質問は下記をご確認ください。解決されない場合はお問い合わせください。

Q. 接続確認をしたいのですが「<https://122.220.28.45/ctct>」に接続できません。

A. 社内ネットワークからのアクセスの場合、御社内のネットワークセキュリティの制限で SSL-VPN の接続が出来ない可能性がございます。

その際は、ご自宅等のネットワークセキュリティの制限がないネットワークからご参加くださいますようお願い申し上げます。

Q. Cisco AnyConnect Secure Mobility Client (SSL-VPN クライアント) のインストールができません。

A. 業務用 PC からの受講の場合、御社内のセキュリティポリシー上インストールができない場合や管理者用パスワードの入力が求められる場合があります。

その際は、個人所有の PC 等からご参加くださいますようお願い申し上げます。

Q. Cisco AnyConnect Secure Mobility Client (SSL-VPN クライアント) をインストールしましたが、接続確認でエラーが発生します。

A. 社内ネットワークからのアクセスの場合、御社内のネットワークセキュリティの制限で SSL-VPN の接続が出来ない可能性がございます。

その際は、ご自宅等のネットワークセキュリティの制限がないネットワークからご参加くださいますようお願い申し上げます。

Q. 接続確認はできましたが、IP アドレスが「192.168.253.x」ではありません。

A. 接続確認が出来ているのであれば、ご受講に問題はありません。

ご利用の環境によりますが、「ipconfig」コマンドを実行いただいた際に多数の表示がされるため、画面上の表示が見切れているかもしれません。

画面をスクロールいただくと、下記の表記が表示されていると思います。

```
「イーサネット アダプター イーサネット X:  
IPv4 アドレス .....: 192.168.253.XXX」
```

Q. 研修で使用する Cisco AnyConnect の接続先が、事前確認した接続先と違うのですが？

A. 事前にお知らせしておりますの Cisco AnyConnect の接続先は、接続正常性の確認用途です。

実際に研修で使用する接続先は、異なる接続先となります。

研修で使用する「接続先」につきましては、研修当日に担当講師からお伝えします。

CTCT リモートラボ接続確認マニュアル

2021年10月25日 Ver. 8.1



発行元 CTC テクノロジー株式会社

〒102-0071

東京都千代田区富士見 1-11-5 栗田九段ビル

TEL: 0120-667230 FAX: 0120-667235

URL: <http://www.school.ctc-g.co.jp/>

-
- 本書内に記載されている各製品名は、全て該当する所有者の商標または登録商標です。
 - 本書の無断複写および複製は著作権者の利益侵害になります。